

なんだ・かんだ

◆ 新就活制度 ◆

来年4月入社対象の学生の就職活動に対し、政府の「大学生は学業を優先すべき」という要請で、経団連加盟会社は就活開始時期を繰り下げ、今年は8月に選考開始と言う事になりました。今まで、大学3年生・大学院修士課程の場合は1年生の12月に採用情報や説明会情報が解禁されていましたが、新制度では、学部3年(修士1年)の3月に採用情報が解禁、4月～7月に企業説明会、エントリー・選考(試験・面接)、そして8月が選考開始で内定出しが始まると言われていました。

就職活動時期の後ろ倒しに従った企業は、経団連の指針に賛同している企業1,286社が主で、中小を含め国内企業は421万社あり、この指針に賛同していない企業も多く、外資系企業やIT系企業等は、今まで通りの早期から採用活動を行っている様です。

そして8月、ふたを開けてみると内定辞退者が続出していると言う事です。リクルートの調査では、2014年で14.4%、15年で18.5%が選考開始前に内定を得ていたと言います。そして今年8月1日時点の内定取得率は、64.4%で、一人当たりの内定数は1.8社とここ5年で最も多くなっているそうです。学生さんは既に多くの内定を持っている中で、出遅れている大手企業が内定の大盤振る舞いをせざるをえず、その分辞退者が多く出るのは当たり前です。300人の内定者を出していた大手企業でも、7割が辞退してきたという例もあるようです。

これから、各社辞退者の穴埋めをするわけですが、他社との競争が激しいに加え、例年以上に内定を持つ学生数が多く、就活を続けている学生が減っている為今後の採用は大変厳しい状況になると言う事です。

大企業・中堅企業でこの様な状況の中、我々中小企業の採用はもっと厳しい状況になると思われます。幸い当社は来年の採用はしませんが、ただでさえ内定辞退をされやすい中小企業で、今後の採用についてどの様にしていけばよいのか頭を痛めています。

一方、引っぱりだこの学生は良いように思えますが、学生も大変です。就職活動は、昨年の夏のインターンシップから始まっているので、ここまで1年以上活動を続けているわけです。先に記したように全ての会社が3月から採用活動を開始したわけではないので、学生にしてみれば昨年以上に学業に支障をきたす事になったと思います。何の為の就職活動の後ろ倒しだったのでしょうか。

私の息子も再来年の卒業で、この夏から就職活動を始め、明日からインターンシップへ参加すると言う事です。理系なので、研究・実験で大変なようで、泊まりや終電での帰宅も珍しくなく、ヒーヒー言っている中、更にこれから1年以上就活が続くかと思うと大変なことです。親としても経営者としても、来年はこの制度が改善されるように祈るばかりです。



■ 道具屋.COM リニューアル ■

当社では、3つのホームページを運営していますが、その内ネットで当社取扱商品の販売を「道具屋.com」というサイト名で運営をしています。主に重量物をハンドリングをする製品、いわゆる「吊具」をメインに、その他の機械工具を販売しています。

この度、その他の機械工具について、これまで掲載している商品点数は7万点程度でしたが、一挙に3倍超の20万点まで増やしました。一度「吊具 道具屋」で検索してみてください。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

記録史上最高の暑さ

今年の夏は本当に暑い夏です。気温35℃以上の猛暑日は当たり前。その上湿度が高く、体感温度を更に高めています。東京都心では、7日まで8日連続で猛暑日が続きました。これまでの連続猛暑日記録は4日間と言う事なので、8日連続というのは観測開始以降の最長記録となります。

この高温傾向は世界的なもので、今年1～7月の地球全体の平均気温は、20世紀の平均気温よりも0.85℃。7月単月では0.81℃高く、観測史上最も高かったということが米海洋大気局から発表がありました。

高温の原因は、ペルー沖の赤道域で海面水温が高まるエルニーニョ現象が発達した為と言われていますが、これまで地球の平均気温が高かった年の上位15位は、1例を除いて21世紀に入ってからこの14年間で占められ、高温の年は今世紀に集中していると言う事なので、エルニーニョばかりが原因というわけではありません。我々人間が作り出すCO₂等の温室効果ガスが原因となり平均気温を上昇させているわけです。

今世紀末には20世紀末よりも5度近く上昇すると警告している学者もいます。CO₂をなるべく出さないように我々も個人レベルで活動をしていかなければならないと改めて思う次第です。

代表取締役 服部敬一郎

社員ブログ

● 子供の成長 ●

営業部 河口祐一郎

子供が生まれて早くも6か月が経ちました。日に日に出来ることが増え、それを見ることにより成長を感じられ、大変嬉しく思います。

子供は大人のすることをよく観察しているような気がします。出かけた際に周りのお子さんを見てみると、親と同じことをしようとしたり、行動だけでなく言葉使い等も親の真似をしていることがありました。

まだ6か月の為、今は何も真似をすることはありませんが、今後成長して行くにつれて、言葉遣いや行動など親の真似をしていくと思います。今も良く、私の顔や行動を見ております。普段の言葉遣いや、行動に気を付けて行きたいと思います。

また、現在ハイハイが出来るか出来ないかというところで、失敗しても何度めめげずに練習をしています。その日がダメでも、次の日になるとまた同じように練習をしています。それに加え、自分で色々試しながら行動しているようにも見えます。

これについては、逆に親が見習うところで、出来なくても練習を繰り返してい、工夫を加えることにより、出来るようになるということを教えてくれているような気がします。

これからも、子供の成長を楽しみながら、そして、親としても成長をしていきたいと思っています。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思ひます。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/